



授業参観・引渡し訓練ありがとうございました

4月24日（水）は、参観日でした。この日に、参観授業と引渡し訓練を行いました。

平日の午後にも関わらず、大勢の保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちはいつも以上に張り切って（もしくは緊張して）、授業を受けていました。特に1年生は、5時間目の授業が初めてだったので、緊張感の方が上回っていたように思います。それでも、一生懸命自己紹介をしてました。



2年生以上は、参観日の雰囲気には慣れたもので、落ち着いて学習に取り組んでいました。学級担任の授業の様子を見たり、学級の雰囲気を感じたりする中で、安心された保護者の方も多いと思います。これからも授業の仕方を工夫しながら、子どもたちとともに学んでいきたいと思ひます。

授業後、緊急地震速報の訓練を行い、その後、引渡しをしました。全体で教頭から説明がありましたが、大きな地震の際には、右のような対応になります



こと、改めてお知りおきください。スムーズな引渡しにご協力いただき、ありがとうございました。

【市内で震度5強以上の地震が起きた場合】

- 子どもたちが家庭にいる場合は臨時休業
- 子どもたちが学校にいる場合は授業を打ち切り、引渡しを実施。

※ 停電等によりM A Cの配信ができない場合も想定されますので、「震度5強以上で引渡しがある」とご判断ください。

役割を自覚して責任ある行動を！

参観日の朝、学級委員（4年生以上）と各委員会の委員長の任命式を、テレビ放送で行いました。学級委員を置かない学校は増えていますので、任命式がないところも多いはず。私は、役割が成長の糧になると考えていますので、学級委員も置いていますし、委員会委員長の任命も行っています。学級のために、学校のためにできることを考えながら、行動してほしいという思いで任命書を渡しました。選んだ子どもたちも人任せにせず、リーダーと協力しながら活動することを期待しています。



学校評議員会を行いました

参観日の放課後、学校評議員会を行いました。学校評議員会は保護者や地域の思いを学校運営に反映させるための組織で、学校評価にも関わっています。公民館やまちづくり協議会、PTA、民生委員などから構成されています。今回は



第1回目だったので学校の教育方針について伝えた上で、参観日の様子の感想などを伺いました。「子どもたちがしっかり学習に取り組んでいる」というご意見をいただきましたので、今後もよりよい潮見っ子を地域と共に育てていきたいと思ひます。